



資料提供

令和7年10月27日

畜産技術センター

担当者：日高

直通電話：0824-74-0338

第9回 日本胚移植技術研究会 広島県大会

—— 広島から発信、最先端の繁殖技術 ——

全国の家畜繁殖技術者・研究者が集う「日本胚移植技術研究会」が、このたび広島市で初開催されます。主催は日本胚移植技術研究会と広島県立総合技術研究所 畜産技術センターで、人工授精・体外受精卵・受精卵移植など、繁殖技術の最前線をテーマに特別講演やシンポジウム、研究発表が行われます。

畜産農家にも身近な「現場目線の技術発表」も予定しており、広島から全国へ繁殖技術の新たな潮流を発信します。

■ 開催概要

開催日：令和7年10月30日（木）13：00 ～ 31日（金）17：00

会場：広島県民文化センター（広島市中区大手町 1-5-3）

主催：日本胚移植技術研究会、広島県立総合技術研究所 畜産技術センター

共催：公益社団法人広島県獣医師会

後援：広島県、広島バイオテクノロジー推進協議会、広島県畜産関係団体連絡協議会

大会 HP：<http://jets.kenkyuukai.jp/event/>

■ 特別講演

「精子にジェンダーはあるか？ X 染色体にコードされる TLR7 と TLR8 の精子における役割」

広島大学大学院 教授 島田 昌之 氏

「ウシの受精と胚の受容に向けた自然免疫システム：TLR2/1 を活用した子宮－精子－卵子のクロストーク」

帯広畜産大学 特任教授 宮本 明夫 氏

■ シンポジウム

テーマ：「経膣採卵－体外受精技術の現場実装における成果と課題」

エルセット株式会社 獣医師 増田 康充 氏

山形県農業総合研究センター 開発研究専門員 渡部 真理安 氏

広島県畜産技術センター 主任研究員 山本 哲史 氏

■ 取材のご案内

本大会では特別講演・シンポジウム・ポスター発表など、取材可能なプログラムを多数設けています。

畜産現場の新技术や県の研究活動を紹介できる貴重な機会です。ぜひ、テレビ・新聞・Webメディア等での取材・報道をご検討ください。

■ お問い合わせ先（大会事務局）

〒727-0023 広島県庄原市七塚町 5584

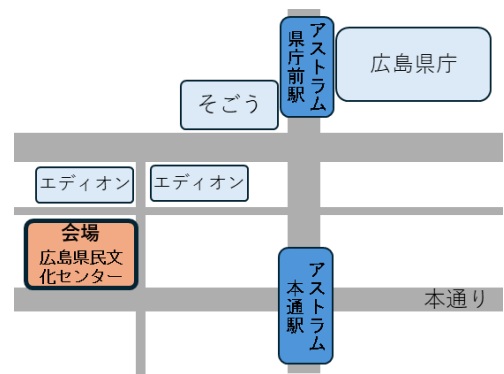
広島県立総合技術研究所 畜産技術センター 育種繁殖研究部内 事務局長 日高（部長）

TEL：0824-74-0338 FAX：0824-74-1586

E-mail：t-hidaka87640@pref.hiroshima.lg.jp

この大会では、広島発の技術と全国の知見が交わる「現場連携型の研究会」が展開されます。

最新の牛の繁殖研究や生産技術に関心のある報道機関の皆様の取材をお待ちしております。



【会場周辺の地図】